

サポキャラが誕生しました!!

ライブラリーサポーターのサポートキャラクターたちです。名前はまだ決まっていませんので、皆さんでも考えてください。新しいキャラクターも随時募集しています。



本を読むことが好きな龍の子ども。ついつい読みふけてしまい、空を飛び途中でぶつかることもしばしば。



龍と人のハーフの男の子と女の子。本や文学の楽しさを伝える為、平安時代からタイムスリップした。男の子はジッと座って本を読むよりも、歩き回って本屋・古本屋を巡るのが好き。女の子は読むだけでなく、自ら執筆したいと思っている。

本好きな人の近くへやって来る精。飛ぶよりも転がる方が速いというウツサもある。本のページをめくる音が好き。

編集後記

「Lib れぽ」の3号をお届けします。1号・2号は学生アルバイトの活動を中心に紹介していましたが、今号はライブラリーサポーターの活動を広く紹介しました。本当は、新深草図書館を紹介したかったのですが、そのお楽しみは次号に譲りたいと思います。11月末ぐらいから、建設中の新1号館（新図書館）の覆いが取れ出し、新図書館の外観も明らかになってきました。思っていた以上に開放感に溢れており、今までの深草キャンパスにはなかった建物です。全体を「和顔館（わげんかん）」と呼称するようです。新年度からの新図書館の利用を心待ちにしています。



vol.3 2015年1月発行 編集・発行 龍谷大学図書館
〒612-8577 京都市伏見区深草塚本町67 TEL. 075-645-7885 (ダイヤルイン)
<http://rwave.lib.ryukoku.ac.jp/hp/>

学生アルバイト的 7号館メモリーズ

間近に迫る新棟の完成ですが、その名称はご存じでしょうか? その名も「和顔館（わげんかん）」! そして、この和顔館の新設に伴い、ここ深草図書館も新しくなります。これまで7号館と8号館を利用していた深草図書館ですが、春からは7号館機能を新棟・和顔館へ移転し、新棟と8号館で展開されます。7号館はお役御免となり、利用者のみなさんはもちろん私たち学生アルバイトも入れなくなります。そこで今回は、「学生アルバイト的7号館メモリーズ」をご紹介します。



① 謎の数字

開架5層の中央の天井に「4」と「11」という数字が書かれています。なにか業務上に書かれたものなのか、それとも誰かのいたずらなのか…すこしミステリアス?

② 開架の床

実は開架3層と5層の床は傾いています。加えて開架3層は床のきしみもひどいです。「いつか床が抜けるのでは…」と少しビクビクしながら働く学生アルバイトもいたとかいかなかったとか。

③ 学生アルバイトの控え室

私たちが代々控え室として使ってきた部屋です。いつからあるのか分からない貼り紙、壁について取れないセロハンテープ跡、内線電話…年季を感じさせます。慣れ親しんだこの控え室がなくなると思うとさみしいです。



みなさんにも7号館の思い出はありますか? 新棟・和顔館と新図書館の完成を楽しみにお待ちください!

学生アルバイト 福島唯 (文学部3回生)

深草図書館 メモリアル公演を実施しました!



2015 (平成 27) 年 4 月 から、現在建設中の新 1 号館 (仮称) 内で深草図書館が新しく展開することになります。このため、1973 (昭和 48) 年の竣工以来、40 年余りの長きにわたり親しまれてきた現行の深草図書館は、図書館としての役割を終えることとなります。

メモリアル公演は、ライブラリーサポーターの司会・進行により実施しました。図書館内での器楽等の公演は初めてのことでしたが、多くの方々に楽しんでいただきました。

龍大生によるメモリアル公演

- ① 能楽 (独吟) : 12月18日 (木) 12:45 ~ 13:00
- ② マンドリンオーケストラ : 12月19日 (金) 16:15 ~ 16:30
- ③ 交響楽団 : 12月22日 (月) 12:45 ~ 13:00



TOPICS

- ① ライブラリーサポーター活動中!!
- ② ライブラリーサポーターと京女・図書活スタッフとの交流記
- ③ 学生アルバイト的7号館メモリーズ
- ④ 深草図書館メモリアル公演を実施しました!
- ⑤ サポキャラが誕生しました!!

白熱ビブリオバトル

名前をよばれ、自分のお気に入りの本を持ち、壇上上がる。発表前に大きく深呼吸。五分間の紹介の始まりだ…。本を五分間の紹介と三分の質疑応答を行い、参加者の投票でチャンプ本を決める書評ゲーム・ビブリオバトル。

2013年に龍谷大学で初めてのビブリオバトルを開催してから、龍谷大学ビブリオバトルも数えること三回目をむかえた。第一回チャンプに選ばれてからは、伝えることの楽しさを多くの人に知ってほしいと思い、第二回から運営をサポートしてきた。2014年度は全国ビブリオバトル地区予選を龍谷大学図書館で行うとともに、龍谷大学図書館ビブリオバトルのあゆみとして全国ビブリオバトルシンポジウムのポスターセッションに参加した。

全国の図書館関係者が集い、ビブリオバトルの活動報告と議論を行うことはとても励みになった。今後の活動としては、龍谷大学の特質を活かしたビブリオバトルの展開に取り組みたいと考えている。

ライブラリーサポーター
大瀧 佳輝
(経済学部3回生)



ライブラリーサポーター活動中!!

2013年12月に発足したライブラリーサポーターも2年目となり、登録者も増え、少しずつ活動の幅を広げることが出来ました。今年度の主な活動について写真を中心に振り返ります。



ビブリオバトルの実施

7月と11月に2回実施しました。

マイクロフィルム講座の開催

7月に実施しました。使い慣れていない操作法を教え合いました。

ライブラリーサポーターのお薦め本の展示

夏と秋に二回の展示・貸出を実施しました。

「教授の愛読書」の展示

経済学部の先生方の愛読書を教えていただき展示・貸出を実施しました。



仏教活動奨学生に採用

「本をとおして人を知る」図書館活動とおした建学の精神の普及」という活動タイトルで採用されました。12月には全国大学ビブリオバトル・シンポジウムでポスターセッション報告。3月にはオープンキャンパスでのビブリオバトルを予定しています。

深草図書館メモリアルイベントの運営

メモリアル公演の司会、スタンプラリーの受付、寄せ書き台紙の作成など、12月に開催されたメモリアルイベントの運営を実施しました。

館長懇話会に参加

新深草図書館での新しいサービスの展開などについて館長と語り合いました。



ライブラリーサポーターに関心のある方は、
biblio@ad.ryukoku.ac.jp までお問い合わせください。

ライブラリーサポーターと 京女・図書活スタッフとの交流記

10月29日、私たちライブラリーサポーターの4人は、京都女子大学の図書活スタッフの皆さんと交流を行いました。



ライブラリーサポーター 石田呉葉 (文学部2回生)

特別展観 「恋する平安京」を見学

最初に、京女の図書館で行われている「恋する平安京」という特別展観を案内していただきました。様々な女性たちを中心テーマにおいて、それぞれに即した展示がされていました。時代祭の行列図や江戸時代の京都の地図、「古今和歌集」、「和漢朗詠集」、「伊勢物語」などの展示の他、興味深い文献がたくさんあった中、私がより興味を惹かれた展示が二つあります。一つは「百鬼夜行絵巻」、もう一つは「鉢かつぎ」の奈良絵本の挿絵を幾つか貼った屏風です。前者は私がかもとも妖怪などの不思議なものたちに興味を持っていることもあり、つくも神や鬼たちの表情や姿がユーモラスで面白く、見ていて楽しめました。加えてこの絵巻と共に展示されていた「仮化粧作口伝」と合わせ、どちらも「化ける」ということで、その展示方法もとても楽しいものでした。後者は「鉢かつぎ」の物語の概要は知っていましたが、その挿絵は鮮やかで、この物語をきちんと読んでみたいと感じました。

京女・図書活スタッフとの交流

そのあと場所を移し、図書活スタッフの皆さんの活動について色々話を聞きました。彼女たちスタッフは三年前に結成され、最初は手探りの状態で活動を進めていたということでしたが、今は広報やイベント、総務などの班に分かれて活動しているそうです。図書館内に「図書活デスク」という、彼女たちが在籍するスペースを作り、利用者の様々な質問に答えたり、館内を巡回したりするといった活動の他、「図書活T I M E S」というチラシを作成しそれを自ら配布するなど、スタッフの皆さんで図書館を学生にとってより使いやすい場所にしようとしているのがよくわかりました。また彼女たちは自分たちの活動をより広く知ってもらうためにウェブなどの媒体を利用していました。最後に図書館内を案内していただきました。女子大らしく明るい印象があり、紙で作ったごみを入れる箱や貴重品を入れる紙袋を用意するなど、使用者に配慮されていました。

ライブラリーサポーター活動の充実に向けて

何より印象的だったのは、彼女たちスタッフが皆明るくパワフルなことでした。彼女たちの自分のやりたいことをまずやってみようという姿勢は見習うべきかと感じました。また彼女たちの活動を聞く中でやってみようという姿勢が、それも含めて良いところをたくさん吸収したいです。まだ始まったばかりの私たちライブラリーサポーターにとって、彼女たちは先輩です。私たちの大学の皆さんにも多く楽しく図書館を利用してもらえるよう、私たち自身が楽しんで活動していけるようにしたいと考えました。